

平成25年度 第9回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成25年12月26日(木)
会議時間	午前10時00分～午前11時39分
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第三委員会室
出席委員等	[委員長] 柏木 恵子 [副委員長] 橋岡 協美 [委員] 高木 大輔、岩井 功、井原 慶一、五十嵐 智美、小須田 稔、山口 文明
欠席委員等	[委員] 押尾 豊幸
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 関口 直行 [次長] 向後 昌弘 [書記] 村上 一郎、矢島 隆成
協議事項	(1) 意見交換会の実施計画について

【決定事項】

(1) 意見交換会の実施計画について

- 了承いただいた意見交換会の実施計画(案)を委員長から議長に報告し、了承されれば正式な実施計画として決定、議長から全議員に対し周知していただく。
- 実施計画(案)の主な内容は以下のとおり。
 - ・方針…意見交換会に特化、テーマに関係の深い方などと議員との懇談会形式
 - ・テーマ…主要テーマを「選ばれるまちとなるため」とし、実現のための具体的課題として以下のサブテーマをそれぞれ設定。
 - (1) 「まちの活性化、まちの魅力づくり(地域産業の振興、観光資源の創出)」
※意見交換相手：商工会議所役員及び観光協会役員
 - (2) 「若者が住みたいまち、子育てしやすいまち」
※意見交換相手：千葉敬愛短期大学の学生
 - ・日時及び会場…(1) 1月26日(日)午後1時30分から、佐倉市役所議会棟
(2) 2月1日(土)午後1時から、千葉敬愛短期大学8号棟
 - ・会議次第(スケジュール)…①開会→②主催者あいさつ→③開催趣旨や市概況説明→(グループごとに分かれて、意見交換の会場へ移動)→④意見交換実施→⑤閉会
- 意見交換会時の役割分担や詳細な実施方法については、次回会議にて最終決定する。

【主な意見等】

(1) 意見交換会の実施計画について

- どのような内容の議論をするか、事前に論点整理をしておいた方がよいのではないか。
- 問題提起をきちんとし、議論を集中させる必要がある。
- パネルディスカッションのような形式で進めるのか。
- お招きする相手方はどのくらいの人数来てくれるのか。
 - 議員とのバランスを考慮し、商工会議所と観光協会からそれぞれ10名程度かそれ以上、敬愛短大の学生も20～30名に声をかけてくださるとの連絡いただいている。

- 全員がまとまって、一会場でやるのはどうか。ほかのグループで出た意見も聞きたい。
 - 時間的にも難しいし、大勢の前でひとりで話すことに慣れていない方が多い。忌憚のない意見、正直な声を引き出すためには、ある程度小グループで、特に来てくださった相手方のひとりひとりが遠慮なく話せる環境にしないといけない。
- 議会棟の中では、どのように動いていくか。
 - スタートの全体会議は全員協議会室あるいは本会議場、その後の意見交換会場は各委員会室などではどうか。
- ファシリテーターが必要ではないか。
- 司会進行は難しいかもしれない。話しやすい雰囲気づくりや、議論が脱線しないようリードする役割を担う。
- 意見交換にあたって、参考となる何かしらの資料は配布する必要があるのではないか。
- 市の子育て支援施策、保育施策に関する資料は用意した方がいいのではないか。

【次回の開催について】

- 平成26年1月15日（水）午後2時から
「議会だより（11月定例会号）について」、「意見交換会の運営について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 柏木 恵子